

# 横浜市庁舎建設タイムズ

第1号

平成29年8月

～平成32年の完成を目指して着工しました！～

発行：横浜市総務局新市庁舎整備担当、建築局新市庁舎整備担当  
作成編集協力：竹中・西松建設共同企業体



辨天橋方面からの外観

## 計画のポイント①

### ■新市庁舎が計画されている場所は？

新市庁舎の建設地は、みなとみらい21地区や関内地区などの各エリアを結ぶように位置しています。



JR・ブルーラインの「桜木町駅」からも近い場所です。

「馬車道駅」と地下で直結し、雨に濡れずに市庁舎にお越しいただけます。



関内駅前の現市庁舎

### 市役所の機能を集約します！

現在、関内駅周辺の約20のビルに分散している市役所の機能を新市庁舎に集約することで、利便性が向上します！

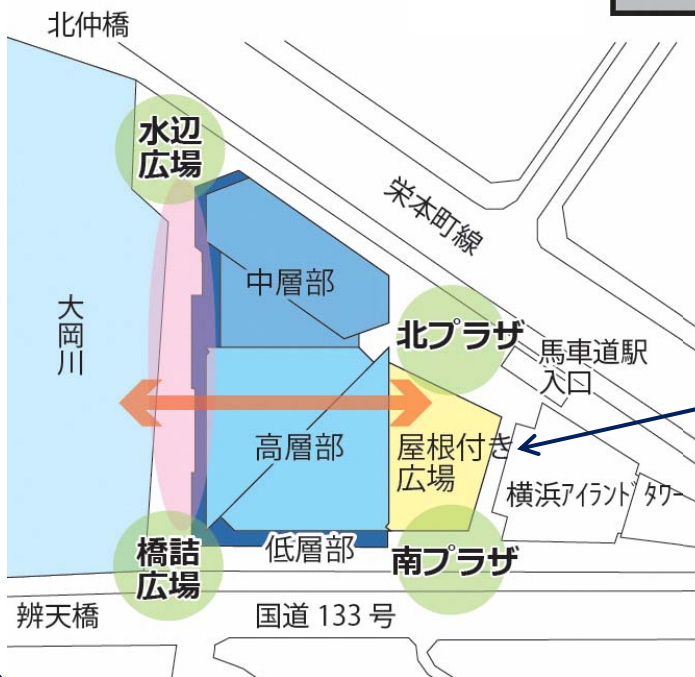
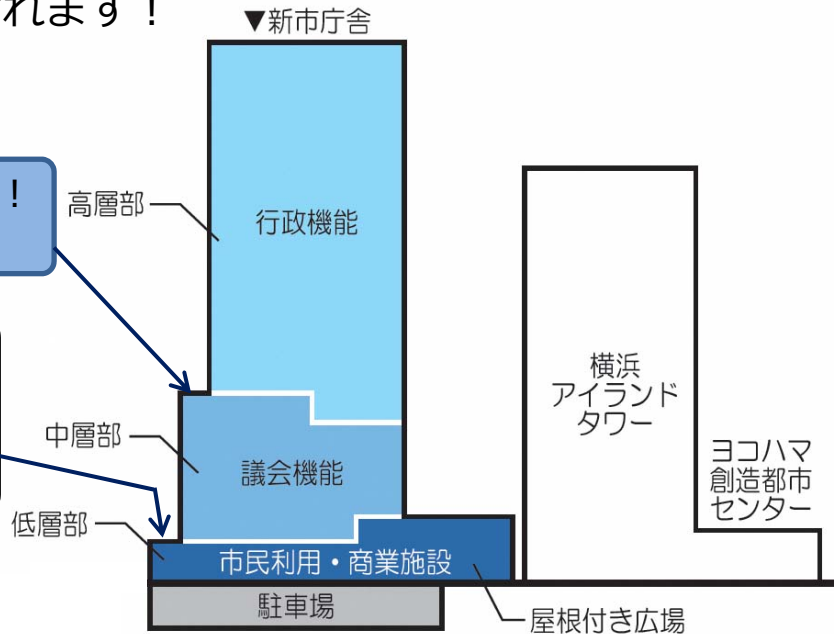
## 計画のポイント②

### ■新市庁舎ってどんな建物？

建物高さ約155m、地下2階、地上32階の超高層ビルになります。低層部には水辺空間や広場など**市民の憩いのスペース**が配置されます！

3層吹き抜けの議場を配置！  
親子傍聴席もできます。

市民協働・共創スペース、  
飲食・物販・サービス等  
の商業施設等を配置し、  
にぎわいを創り出します。



### 屋根付き広場のイメージ



文化芸術事業やパブリック  
ビューイング等の多様な活動  
やイベントが開催されます。

新市庁舎は、

- 環境に配慮した低炭素型の市庁舎
- 様々な危機に対処できる危機管理の中心的役割を果たす市庁舎になります。

詳しくは今後  
ご紹介します！

# 現場レポート

## ■ 起工式を行いました！

平成29年8月1日から「横浜市市庁舎移転新築工事」が着工しました。着工に先立ち、7月12日に新市庁舎建設地で約220名の関係者が出席し、「起工式」を開催しました。これから平成32年の完成を目指して、工事を進めていきます。



起工式の様子

### ★ブレイクタイム★

#### 「起工式」って何？

「起工式」とは、建物の工事に着手するにあたり、施主や施工者、関係者などが参加して行われる式典のことです。



着工後の現場の様子  
(杭の掘削工事)

### 着工後の現場状況は？

新市庁舎では工期短縮につながる「逆打（さかうち）工法」という工法を採用して工事を行っています。

「逆打工法」については次ページで紹介します。

### ～市庁舎完成までのスケジュール～

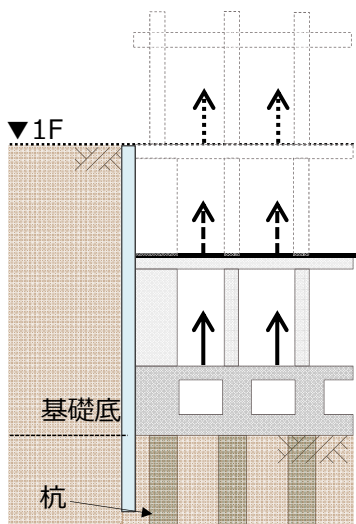
年度	平成29年度												平成30年度												平成31年度												平成32年度						
月	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6							
マスタースケジュール	▶ 新築着工(8月)												▶ 新築工事期間 30ヶ月																								▶ 移転準備等						▶ 供用開始

建築ちょこっと  
知っとこ!

## ■逆打（さかうち）工法で工期短縮！

逆打工法は、**地下と地上を同時に施工**していくため、  
地下から順番に施工していく一般的な順打ち工法よりも  
**工期短縮**につながります。

### 順打工法のイメージ

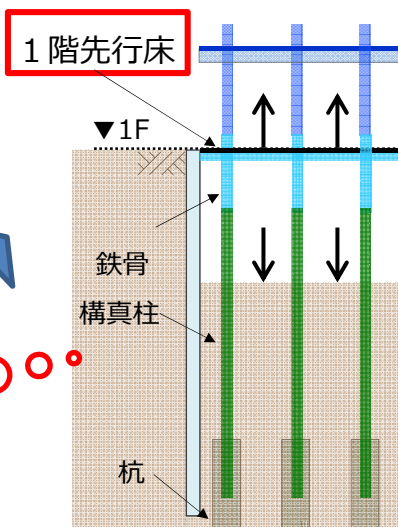


一般的な工法

地下を掘削した後、  
**地下から地上  
へ順番に施工**  
していきます。

地上の工事がなかなか  
始められないね！

### 逆打工法のイメージ



新市庁舎で採用

同時施工なので**工期が  
短縮**されるね！

1階床の構築後に、  
**地下と地上の  
工事を同時に  
施工**します。

～お問い合わせ窓口～

横浜市総務局総務部管理課新市庁舎整備担当

建築局公共建築部施設整備課新市庁舎整備担当

〒231-8315 横浜市中区本町6-50-1横浜アイランドタワー17階

E-mail: so-chosyaplan@city.yokohama.jp TEL:045-633-3912 FAX:045-664-2501

URL: <http://www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/kanri/newtyosya/>